

しみずっこだより (2020年2月)

春・夏・秋・冬…毎年訪れるそれぞれの季節に、清水こども園の子ども達はワクワクドキドキしながら過ごしています。今年の冬も様々な珍客が訪れて、笑ったり泣いたり大忙し。さて、どんなお客様(!?)が来たのでしょうか？

<冬に来たお客様!?!>

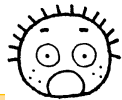
サンタクロース、獅子舞、ひよっこ、お福さん、そして…



1月末、今年も鬼から手紙が！

「弱虫、泣き虫はいないか」

「つばめ組の子ども達(年長児)、みんなで力をあわせてコマを8回まわしてみろ!!」



わあ～ たいへんだあ…

<準備に大忙し!!>



みんなで
ふかいあなをほろぞ！



“やいかがし”
くさ～い…

こうして、年長児つばめ組を中心として、鬼対策が始まりました。つばめ組の子ども達は、鬼の嫌いなものを調べながら、「去年のつばめさんはイワシを焼いてひいらぎにさしてたよね」「砂場に穴を掘って落とし穴を作ってたよね」などと、昨年の様子をしっかりと覚えていて、「今度は自分たちが守る番だ!」と、張り切って取り組みました。しかし、内心は怖くて怖くて仕方がない子もいましたが…。

2/3…ついに**鬼**が来て大暴れ!!



せんせい、怖いよ! 助けて～
(2歳児 あひる組)

鬼さん こないで～あっち行って!
(3歳児 うさぎ組)



新聞紙豆で「おにはそと!!」
(4歳児 しか組)



鬼は落とし穴に!
作戦大成功!!



最後はつばめ組が鬼とコマ対決。この日のために毎日特訓した成果が見られるでしょうか。小さいお友達が応援する中、全員が鬼の前で恐怖心と戦いながらコマを回して見せました。どの子も真剣な眼差し! 無事に回すことが出来た瞬間、涙を流したり、ガッツポーズを決めたり、思い思いの表情を見せていました。そして、ついに鬼に勝利しました!



お福さんからおかしをもらったよ!
(0,1歳児 ひよこ組)

鬼が退散したのも束の間、年長児は4歳児しか組に「来年はしか組さんが小さい子を守ってあげてね」と、伝えていました。すると、早速コマの回し方を教えてあげる姿があちらこちらに見られました。こうして年長児と鬼とのコマ対決が引き継がれ、清水こども園の文化となっていくのですね。